

PCカフェ（臨時編）

1. OneDriveとは何か？

- a. OneDriveはクラウドストレージ（今迄のOneDrive）
- b. 「Windowsバックアップ機能」の追加（新しいOneDrive）

2. Microsoft365とは何か？

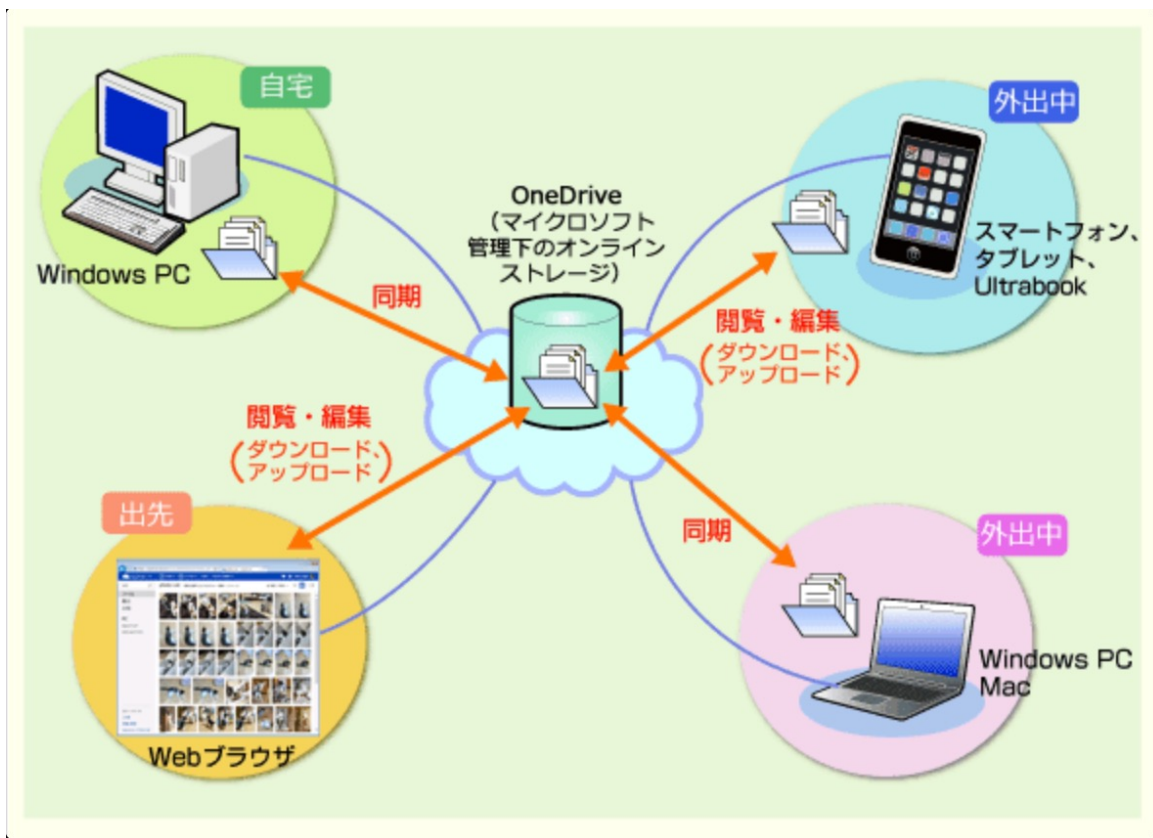
- a. Office365 ➡ Microsoft365（名称変更だけ？）
- b. Office20XXとMicrosoft365

0-PCのOneDriveは使っていますか？

1. クラウドのOneDriveは使っていますか？
2. パソコンのExplorerを開くとOneDriveがありますか？
3. パソコンのOneDriveとクラウドのOneDriveは同期していますか？
4. 「Windowsバックアップ」を利用していますか？

1-a OneDriveはクラウドストレージ

- クラウドストレージとは、(インターネット経由でMicrosoft社等のサーバーにデータを保存する)オンラインの保管場所
- 写真、文書、動画などさまざまなファイルを保存可能
- クラウドストレージの特徴どのデバイスからでもアクセス可能
- データを安全に保管
- ファイルの共有や共同編集が容易
- クラウドストレージのメリット物理的な保存媒体が不要
- デバイス間でのデータ同期が簡単
- バックアップとしても機能

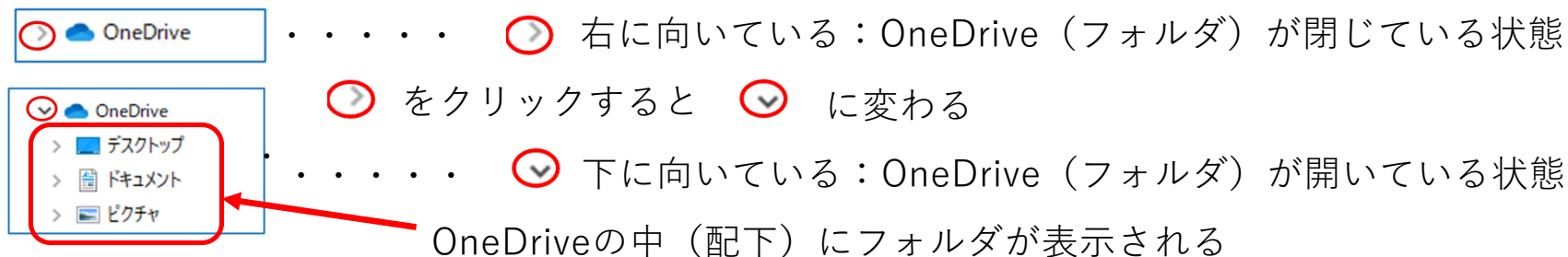


- クラウドストレージとはインターネット上にデータを保存できるオンラインの保管場所
- 写真、文書、動画などさまざまなファイルを保存可能
- クラウドストレージの特徴どのデバイスからでもアクセス可能
- データを安全に保管
- ファイルの共有や共同編集が容易
- クラウドストレージのメリット物理的な保存媒体が不要
- デバイス間でのデータ同期が簡単
- バックアップとしても機能

今迄のOneDrive

- OneDriveを初めて使う時、今迄のOneDriveでは、OneDriveを有効にすると、ファイルエクスプローラーにOneDriveのルートフォルダが表示されるだけで、フォルダは空の状態でした。ユーザーは、ローカルのCドライブのドキュメントフォルダなどから、OneDriveで利用したいファイルを手動で移動またはコピーして、OneDriveを利用する必要がありました。
- OneDriveを他のデバイスで利用している場合、新しいデバイスでOneDriveを有効にするとパソコンのOneDriveとクラウドのOneDriveが同期されます。クラウドのOneDriveに保存されたファイルなどをパソコンから利用できて便利です。

1. フォルダの前のマークに注意(フォルダの状態が分かる)



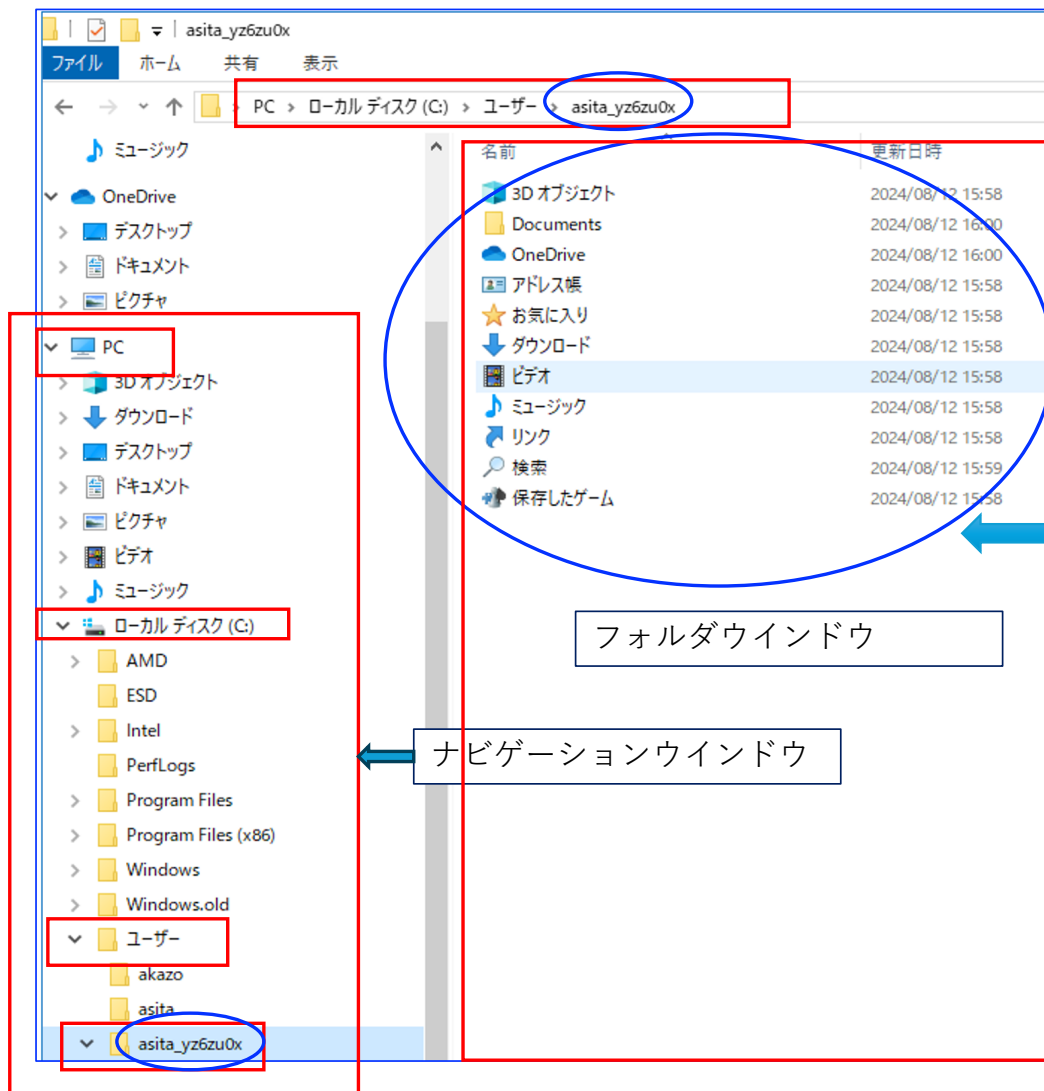
2. PATH (パス) ファイルが保存されている場所を、フォルダの階層で表現したもの。

例えば、Cビル (Cドライブ) の10階にあるA号室のキャビネット3の2段目にあるSample.txtファイル

C:\10Floor\A-room\3-2Cabinet\Sample.txt

Sample.txtがどこにあるか、道案内をしてくれるのがPATHです。

Cドライブの中 (配下) の、10Floor (フォルダ) の中の、A-room (フォルダ) の中の、3-2Cabinet (フォルダ) の中にSample.txtがある。



PATH:PC>ローカルディスク (C) >ユーザー>Asita_yz6zu0x

1. PC (フォルダ) の中の
2. ローカルディスク (C) の中の
3. ユーザーの中の
4. Asita_yz6zu0xの中

「Asita_yz6zu0x」フォルダの中身が
PATHの下、ナビゲーションウィンドウの右側
に表示される。

Windows 11のエクスプローラーを使いこなそう
<https://azby.fmworld.net/usage/closeup/20240131/>

ドキュメント

OneDrive は最新の状態で > PC > ローカル ディスク (C:) > ユーザー > asita > OneDrive > ドキュメント >

新規作成 > 並べ替え > 表示 > ...

ホーム
ギャラリー

デスクトップ
ダウンロード
ドキュメント
ピクチャ
ミュージック
ビデオ
PC-ユーザー-asitaのドキュメントフォルダ

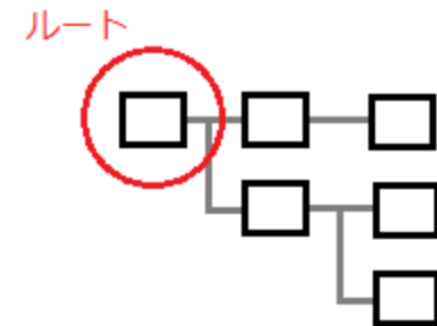
OneDrive
A-SITA会員向け 最新データ
Email attachments
Office 拡張機能
デスクトップ
ドキュメント
Office のカスタム テンプレート
Outlook ファイル
PC-ユーザー-asitaのドキュメントフォルダ
PC直下のドキュメント
Zoom
いきなり自動アップロード
ピクチャ
共有フォルダ
共有-何でも相談会推進会議

名前	状態	更新日時	種類	サイズ
Office のカスタム テンプレート	△	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
Outlook ファイル	△	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
PC-ユーザー-asitaのドキュメントフォルダの中	◎	2024/08/12 21:06	ファイル フォルダ	
PC直下のドキュメント	△	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
Zoom	△	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
いきなり自動アップロード	△	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
★PCカフェ-OneDriveの中のドキュメントフォ...	◎	2024/08/12 21:08	Microsoft Excel ワ...	7 KB
20230828.xlsx	△	2023/09/18 0:50	Microsoft Excel ワ...	9 KB
20230918-Bing.xlsx	△	2023/09/18 0:56	Microsoft Excel ワ...	295 KB
Default.rdp	△	2020/03/15 16:12	リモート デスクトップ...	0 KB
desktop (1) - コピー.ini	△	2017/03/05 21:10	構成設定	1 KB
desktop (1).ini	△	2017/03/05 21:10	構成設定	1 KB
ファイルの場所	△	2024/08/01 15:08	ショートカット	2 KB
リモート相談会事前準備20210610.mp4	△	2021/06/12 7:44	MP4 ファイル	60,767 KB

OneDrive
Office のカスタム テンプレート
Outlook ファイル
PC-ユーザー-asitaのドキュメントフォルダ
PC直下のドキュメント
Zoom
いきなり自動アップロード
ピクチャ
共有フォルダ
共有-何でも相談会推進会議

OneDrive (フォルダ)

OneDriveがルートフォルダでも、PAHTを見るとPCがルート。CドライブにあるOneDriveを取扱やすいように表示しているだけ。



OneDriveは、形式的には3つある。

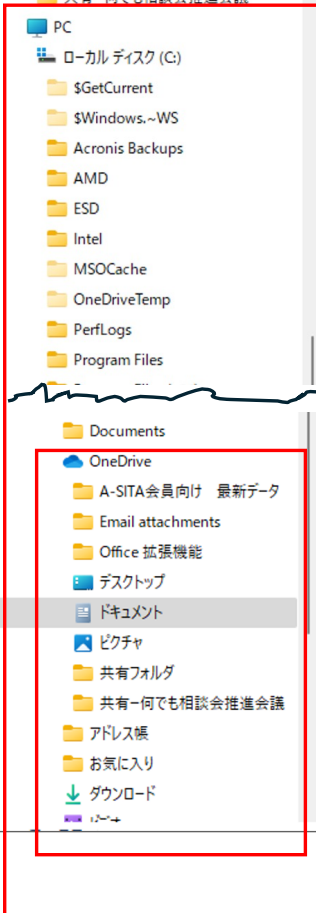
1. クラウドのOneDrive
 2. PCのOneDrive (フォルダ)
 3. PC (フォルダ) の中のCドライブ > ユーザー > ユーザー名 > OneDrive
- PCの中のOneDriveは実態は1つ (上記2と3は同じもの)

3のOneDriveを、OneDriveだけをナビゲーションウィンドウに表示している

※重要フォルダ「ドキュメント」、「ピクチャー」などは (OneDriveの他) PCフォルダ直下にもある

OneDrive は最新の状態で > PC > ローカル ディスク (C:) > ユーザー > asita > OneDrive > ドキュメント >

PC (フォルダ) 中のOneDrive







名前	状態	更新日時	種類	サイズ
Officeのカスタムテンプレート	☁	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
Outlook ファイル	☁	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
PC-ユーザー-asitaのドキュメントフォルダの中	☑	2024/08/12 21:06	ファイル フォルダ	
PC直下のドキュメント	☁	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
Zoom	☁	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
いきなり自動アップロード	☁	2024/08/12 20:48	ファイル フォルダ	
★PCカプエ-OneDriveの中のドキュメントフ...	☑	2024/08/12 21:08	Microsoft Excel ワ...	7 KB
20200828.xlsx	☁	2023/09/18 0:50	Microsoft Excel ワ...	9 KB
20230918-Bing.xlsx	☁	2023/09/18 0:56	Microsoft Excel ワ...	295 KB
Default.rdp	☁	2020/03/15 16:12	リモート デスクトップ...	0 KB
desktop (1) - コピ-.ini	☁	2017/03/05 21:10	構成設定	1 KB
desktop (1).ini	☁	2017/03/05 21:10	構成設定	1 KB
ファイルの場所	☁	2024/08/01 15:08	ショートカット	2 KB
リモート相談会事前準備20210610 .mp4	☁	2021/06/12 7:44	MP4 ファイル	60,767 KB

OneDriveの中身はルートフォルダのOneDriveもPCフォルダ (Cドライブ) のOneDriveも同じです。当然、OneDriveの中の「ドキュメント」フォルダの中も同じです。

OneDriveの中を見ると、表題の名前の右に「状態」という項目があります。

- ☁ 青い雲のアイコン・・・オンラインでのみ使用できる状態
- ☑ 緑色のチェック・・・雲のアイコンを開くと、ダウンロードされパソコンで使用できる状態
- ☑ 白いチェックに緑の丸・・・パソコンに常時保存される状態、クラウドとパソコンの両方に保存されている。オフラインで使用可能
- ☁ 雲の右横に人のアイコン・・・他の人と共有している状態

※詳細は次ページ

-  OneDrive ファイルまたはフォルダーの横にある青いクラウド アイコンは、ファイルがオンラインでのみ使用できる場合を示します。オンラインのみのファイルは、コンピューターの容量を占有しません。（メタデータ：データ本体でなくデータ目録=カタログ）
-  オンライン専用ファイルを開くと、デバイスにダウンロードされ、ローカルで利用可能なファイルになります。インターネットにアクセスしなくても、ローカルで利用可能なファイルをいつでも開くことができます。
-  [常にこのデバイスに保存する] としてマークしたファイルには、白いチェックマークが付いた緑色の円が表示されます。
これらの常に利用できるファイルはデバイスにダウンロードされ、容量を占有しますが、オフラインの場合でも常にそこに存在します。
-  OneDrive ファイルまたはフォルダーの横に "people" アイコンが表示された場合は、ファイルまたはフォルダーが他のユーザーと共有されていることを示します。

※アイコンを右クリックすると、ここから行える動作が表示される

OneDriveのアイコンの詳しい説明

1. パソコンのOneDriveの関係

データを保存または開くときは、

ルートフォルダのOneDriveでも、PCの中のOneDriveでもどちらでもOKです。

パソコンのOneDriveはインターネットを経由してクラウドのOneDriveと同期されます。

2. クラウドとパソコンのOneDriveの関係

インターネットに接続されると、パソコンとクラウドのOneDriveは同期を開始します。

パソコンからクラウドのOneDriveにはデータがアップロードされますが、

オンデマンドであれば、クラウドのデータ本体はパソコンにはダウンロードされません（ストレージの節約）。

フォルダやファイル名など（メタデータ）がダウンロードされるだけです。

フォルダ・ファイルの状態は先頭のアイコンで状態を確認できます。

※オンデマンドとは・・・モバイルデバイス（PC、タブレット、ノートPCなど）は、ストレージ容量が少ないためファイルなどは、必要な時だけクラウドからダウンロードして使用する。

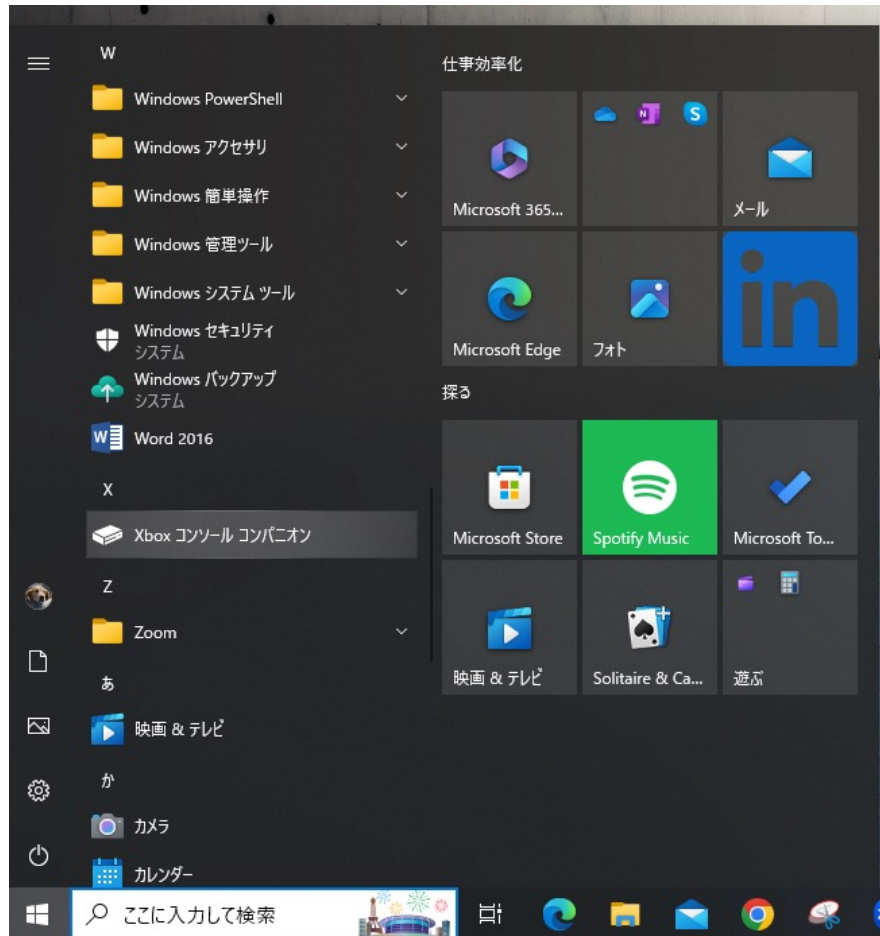
ファイルを使用後は、クラウドにアップロードしてデバイスのストレージ容量を有効に使う方法。

※※インターネットが使えない環境では、オンデマンドは機能しない（DLができないため）。

必要なファイルをパソコン側のOneDriveにもデータ常時保存して、オフラインでも使用できるようにしておくか、または、OneDriveの同期対象以外のフォルダでファイルを管理しておくのが良い。

1-b 新しいOneDrive「Windowsバックアップ」機能の追加後

- 「Windowsバックアップ」機能が追加された後は、OneDriveを有効にすると、エクスプローラー上にOneDriveの「ドキュメント」、「デスクトップ」、「ピクチャー」などのフォルダが自動的に作成され、これらのフォルダにローカルのCドライブから同名の各フォルダの中身が自動的に移動または同期されるようになった。これにより、ユーザーは手間をかけずに重要なファイルをクラウドにバックアップし、どのデバイスからでもアクセスできるようになった。
- また、データファイル以外にも、アプリや設定環境もOneDriveにバックアップされるようになり、より包括的なバックアップが可能になっています。これにより、デバイス間でのデータや設定の移行が容易になりました。



PCの引越しも楽、設定など復元するだけ

- ファイルの引越しは手間も時間もかかり大変だが、OneDriveなら既に同期されているのでとても簡単。標準で**ファイルオンデマンド**機能が有効になっているので、サインイン直後から同期のため大量のデータのダウンロードが始まることもない。
- 設定のバックアップ:OneDriveは、Windowsの設定や個人のカスタマイズをクラウドにバックアップすることができます。これには、デスクトップの配置、テーマ、ブラウザの設定などが含まれます。これにより、新しいPCをセットアップする際に、以前の環境を簡単に復元することが可能です。
- アプリのバックアップ:OneDrive自体はアプリケーションのデータを直接バックアップするわけではありませんが、アプリケーションの設定ファイルやデータファイルをバックアップすることは可能です。これにより、アプリケーションを再インストールした際に、設定を簡単に復元することができます。

パソコンの利用環境をバックアップする、 MicrosoftやGoogleのアカウントで管理

- ファイルの次は、パソコンの利用環境を守ろう。利用環境は何をどう守るのかイメージしづらい。ここでは、MicrosoftアカウントとWebブラウザのアカウントを使う方法を紹介する。アカウントをきちんと管理するだけで、Windowsの一部の設定からアプリの利用状況、ブックマークなどの情報までバックアップできる。
- <https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/02612/101100006/?P=4>
-

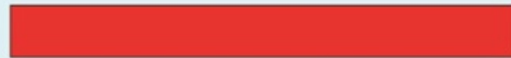
OneDriveは容量不足に陥りやすい

ストレージが容量不足です

新しいファイルを保存できます



OneDrive内の
ファイルを整理



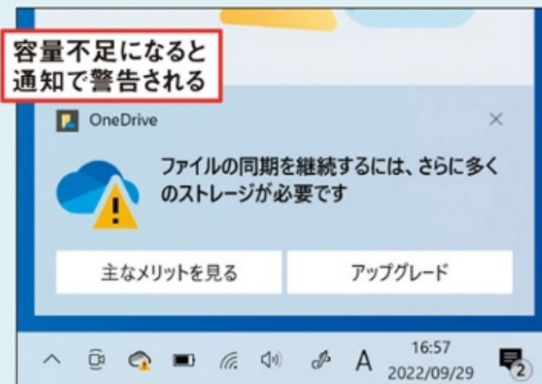
キツキツ



空き容量あり

空き容量が完全になくなると新規保存や同期が不可能に

容量不足になると
通知で警告される



OneDriveが使えなくなる危機に直面

